

“ 静和 News ”

SEIWA

We Love The Earth

Vol.66
2021. 7

静和エンバイロメント株式会社

ご担当者様にお渡し下さいますよう、お願い申し上げます。



〒422-8027
静岡県静岡市駿河区豊田2丁目7番9号
TEL 054(266)3210 FAX 054(202)3735
E-mail:seiwacs@bronze.ocn.ne.jp
https://www.seiwa-chemical.com



社員紹介 (営業部：内田 麗奈)

いつもお世話になっております。営業二課に所属し、焼津市・藤枝市・島田市を担当しています。入社2年目で社会人・コンサルタントとして未熟ですが、廃棄物に関する知識や社会人のマナーを身に付け、お客様へより良いご提案、ご対応ができるよう日々精進してまいります。今後ともよろしくお願いたします。



スケジュール・その他

7月
・保護者説明会
・エコテノNewsVol.91発行
8月
・夏季休暇8月8～12日まで
・2daysインターンシップ
次回発行は【Vol.67】9月です

編集後記 (管理部：小澤 嘉乃)

いつもご高配を頂きまして誠にありがとうございます。4月に入社した新入社員が営業マン・業務マンとしてお客様へお伺いさせて頂いておりますが、1日でも早くお客様に慕われる社員となるよう教育・指導を行なって参りますので、今後共、宜しくお願申し上げます。

エコテクノ事業部 (担当：和波 健)

大変お世話になっております。今回は空調設備・照明設備に関する情報をお伝え致します。

【空調設備】 (出典：経済産業省)
モントリオール議定書では2020年時点で現存する冷凍空調機器への補充用途のHCFCに限り、2029年末まで生産を認める特例が存在します。ただし、経済産業省化学品審議会オゾン層保護対策部会中間報告では、補充用途も含めて2020年のHCFC生産・消費量の削減・全廃を目標とすることとされています。

【照明設備】
エネルギー基本計画や水俣条約により、今まで使用していた照明器具が一部規制対象となります。蛍光灯生産終了時期が、2021年3月末から2020年3月末に変更となりましたので、ご注意ください。また販売状況により早期販売終了となる管種が出る場合があります。

【エコテクノ事業部から】
今後、既存の空調設備や照明設備の冷媒・蛍光灯を交換しようとしても入手困難となります。天井のまるごとリニューアルをオススメいたします。弊社では現場調査・お見積は無料です！

ご連絡・ご報告



第25回静岡県CMグランプリ 優秀賞受賞！ 6月17日
静岡県広告協会 主催の第25回県CMグランプリにて、弊社CM「かんきょうじゅ・働き方編」が見事、優秀賞を受賞いたしました。(右記QR参照：静岡新聞)
CMは6月・8月も放送されます、是非ご覧ください。



◆「静岡市 男女共同参画社会づくり宣言」 4月16日

静岡県では県内企業や団体が、女性の参画拡大やワーク・ライフ・バランスの推進など男女共同参画に取り組むことを「宣言」として登録をしています。



ワーク・ライフ・バランスで
仕事に活気 生活にゆとり
男女共同参画社会づくり宣言

【取組内容】

- ・男女問わず、働く社員に感謝し、一人ひとり最大限能力を発揮できる様、安心して働ける職場環境をつくります。
- ・男女問わず、スキルアップや自己啓発の為に必要な資格取得を支援し、人財育成に努めます。
- ・育児や介護休業後、スムーズな職場復帰の為に必要な環境整備をします。



◆「PSFプロジェクト 駿府城ゴミ拾い実施」 5月8日

★PSFプロジェクトとは…

「未来へ種を蒔く」をコンセプトに、サステナブルな社会形成のために取り組むプロジェクト活動。

静岡市の歴史的観光名所を市民の皆様や多くの観光客が気持ち良く散策できるように「しずおかキレイだら一大作戦」を企画し、クリーン活動を実施しました。今後も各所のクリーン活動に限らず、小学校等への環境授業も計画しております。



◆「亀バックホームスクラム大作戦」 5月11日

亀バックホーム大作戦とはアオウミガメ産卵地である御前崎海岸を産卵時期前に清掃し生息環境を改善することを目的とした活動です。今年も御前崎中学校生徒と一緒にゴミ拾いを実施しました。



◆「6月環境月間」 静岡新聞へ協賛 5月31日

◆「不法投棄物回収作業」 6月1日

5月30日から6月5日にかけて「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」のため、静岡市葵区辰起町のスポーツ広場付近を流れている水路内に捨てられている不法投棄物の回収作業を行いました。



◆「社員総会」開催 6月26日

第11回社員総会を開催しました。会社の方向性や目標を共有し、社員一丸となって環境に貢献し、お客様・社会から感謝のお言葉が頂けるよう努力して参ります。

